

育成センターだより

「2020年」を迎えて

新年明けましておめでとうございます。昨年は、平成が終わり、元号が令和になった年であり、令和の「令」の文字が今年の漢字に選ばれました。年末、京都市東山区の清水寺で森清範貫主が大きな和紙に筆で書き上げました。貫主は、「元号が変わり、皆さんの気持ちが新しくなったのではないかと思います。これからの時代も皆で仲よく、力を合わせて生きていかなければいけないと改めて感じた」と話していました。



【2019年の漢字】

子どもたちは冬休みが終わり年明けということもあり、心を新たに3学期を迎えていることと思います。幸いこの年末年始においての当センター内での、子どもたちの大きな事故や事件の報告は1件もありませんでした。安全で有意義な毎日を過ごせたことと察します。これも、ひとえに家庭や学校、地域の皆様が、子どもたちを温かく見守ってくれている結果の表れだと確信しています。しかしながら、年々青少年の犯罪件数が減少傾向にあるとはいえ、携帯電話やスマートフォンの急激な普及につれ、ネット上における新たな犯罪やトラブルが発生するなど、依然として青少年を取り巻く生活環境は安心できない状況にあります。現に全国では、重大ニュースにならないまでも、スマートフォン等に関連した事件等が毎日のように発生し、被害者のみならず加害者にもなっています。当センター内ではそのようなことがおこらないよう常日頃から、関係機関が連携をしながら子どもたちの成長を温かく見守っていくことが大切だと考えています。



Happy New Year!

本年も、保護者や地域、育成員の皆様には、子どもたちの健全育成のためにご指導とご支援くださいますようお願いいたします。

本年も、保護者や地域、育成員の皆様には、子どもたちの健全育成のためにご指導とご支援くださいますようお願いいたします。

中高合同街頭パトロール実施

12月26日、中高合同街頭パトロールを実施しました。那賀署の協力もあり、冬休み中の子どもたちの地域における活動やコンビニの成人雑誌のコーナーが8月から縮小されており、確認のためのパトロールをしました。廻ったのは驚敷と相生だけだったのですが、意義ある合同パトロール活動となりました。寒い中のパトロール、各校の先生方には大変お世話になりました。



【セブンイレブン驚敷店】

中高生徒指導委員会から

12月9日（月）第3回那賀地域中高一貫教育生徒指導委員会を開催しました。この会は、町内3中学校及び那賀高校の生徒指導担当者、那賀警察署、町育成センターが、共に情報交換をしながら、町内中高生の健全育成を目的として行っています。

各校における今年度の「携帯電話とスマートフォン」及び「交通安全」の指導についての取り組み等を紹介します。

（1）携帯電話・スマートフォンの指導について

①各校の現状

- ポケモンGOやオンラインゲームの使用が多い。
- 使用時間が長い、使用時間帯が問題（睡眠時間の減少）。
- 使用についての危機意識が低い。
- 寝るのが遅くなったり学習に集中できなくなったりする生徒が増えている。
- 家庭内でのルールがない。

②取り組み

- 生徒及び保護者へのスマホ・携帯電話安全教室の実施。
- アンケート等による所持率の調査。
- 全校集会や学級での指導。

③課題

- 情報モラルの育成。
- 依存症に近い状態になっている（手放せない）。



（2）交通安全の指導について

①各校の現状

- 堤防工事関係の重機やトラックの通行が多くなった。
- 坂道でスピードを出しすぎ、車と接触した。
- 下校時、自転車の並進やイヤホンを使用しての運転が危険（大きな事故等は発生していない）。
- ※自転車交通違反警告書（交通違反切符）が出された。（並進やイヤホンの使用・二人乗り・無灯火など）

徳島県では条例にて運転中のイヤホン使用を禁止しています。

②取り組み

- 交通安全教室や講話の実施。
- 立哨による交通安全指導。
- 蛍光タスキの活用。
- 自転車点検の実施。
- 交通安全運動や啓発活動への参加。

相談直通ホットラインを開設しました

あらゆる悩み事をお気軽にご相談ください

☎ 090(3184)3646

【みーいんなやさしい（自分の）みりよくをしよう】

秘密は守ります。一人で悩んでも解決しません

那賀町青少年健全育成センター 担当 いけすぎ 生杉

E-mail : kyoiku@naka.i-tokushima.jp